

COVID-19 対応における環境影響評価法に基づく説明会の開催状況について

1. 現状

COVID-19 対応が求められている下での環境影響評価法に基づく説明会（方法書及び準備書）の開催状況を調べた。

意見募集の切期日が2020年3月17日から2021年3月10日までの78件について、環境省環境影響評価情報支援ネットワーク「環境アセスメント事例情報」の記載情報を基に、不明な部分は事業者ホームページまたは電話により調査した。

その結果、78件の手続きのうち32件（41.0%）がCOVID-19対応を理由に説明会が中止ないし非開催となった（表1）。ここでいう中止ないし非開催には、日程の一部が中止になったもの（1件）と延期の記載のまま実施状況が確認できなかったもの（2件）、説明会に関する記載そのものがないもの（2件）を含んでいる。

対応時期をみると、いわゆる第一波（3月中旬～5月中旬）に「中止」が、第一波が落ち着いて第二波（7月中旬～9月中旬）に向かう時期では「非開催」が、それぞれ相次いだ。第三波（10月下旬～）とみられる現在、中止や非開催の対応が続出している（表2）。

なお、自治体の条例に基づく説明会の開催状況については把握できていないが、WEB検索などにより少なくない数の中止ないし非開催の事例が確認できる。

2. 関係者の対応（電話取材）

①事業者

- *基本的にどの事業者も地元自治体などと相談して開催の可否を判断しているようである。
- *自治体からは「緊急事態となっても、参加定員を減らしたり、感染対策を徹底したりして、極力意見を聴く機会は持ってほしい」と言われたという事業者もいた。
- *一方、地元区長より「開催してくれるな」と言われて、4カ所開催予定を3カ所に減らしたという事業者もあった。また、予定会場がCOVID-19対応により閉鎖されたために中止した事例（NO.30）もあった。

②環境省

- *1月29日時点で、環境影響評価課では、説明会の開催におけるCOVID-19対応のガイドラインなどを示していない。
- *電話（2020年12月1日）での問い合わせに対して、「基本的に事業者と自治体において協議していただくこととして、問い合わせがあれば対応するというスタンス」とのこと。
- *開催しないという選択については、「施行規則に示した“開催できない事項（その他の不測の事態）”として読み込めるものと判断している」とのこと。
- *傘木よりオンライン開催の可能性について質問すると、応答者は「杓子定規な言い方だが、法律上では開催場所を明記することとしており、オンラインを想定していない」とのこと。
- *傘木より、会社法に基づく株主総会が経産省のガイドラインに基づきオンライン開催の事例が多いことを指摘したところ、応答者は「株主総会と違ってアセスは難しい内容を含んでいるので対面での説明が必要」とのこと。傘木は「その難しい内容の説明は概要版の配布やWEB上での掲示という現在の方法で代替できるということか」と問うと、返答に戸惑いながら、「いずれにしても事業者が、自治体と協議して、判断すること」と応答した。

③業界団体

- *一般社団法人環境アセスメント協会（JEAS）では、協会活動における事務局及び主催者として留意、実施すべき基本的な事項を整理したガイドラインを策定し、WEB公開している（2020年12月15日）。ただし、説明会の開催方法など、会員企業に対する言及はない。

以上

表1：説明会(方法書及び準備書)の実施状況(意見募集〆切:2020年3月17日～2021年3月10日分)

NO	事業名	都道府県	手続き	意見〆切	説明会	環境省サイト
01	西山風力発電	新潟県	方法書	3/10	4回(2/6,7,13)予定。	
02	串間南部風力発電	宮崎県	方法書	3/8	2回(2/5,6)予定。密を避けるため2回2時間限定にて開催。	
03	串間市いちき風力発電	宮崎県	方法書	3/4	4回(2/5,6,7,8)予定を 中止 。説明会資料を縦覧場所に設置して代替。	記載なし
04	佐世保市鹿町町風力発電	長崎県	方法書	3/4	2回(2/4,8)予定をすべて 中止 (事業者HPに1/27追記)。	記載なし
05	肥薩ウインドファーム	鹿児島県	方法書	3/4	3回(2/2,3,4)予定を 中止 。縦覧期間を意見〆切日まで延長。	(記載あり)
06	新田原臨海風力発電	愛知県	方法書	3/2	1回(1/27)予定。	
07	球磨村風力発電	熊本県	方法書	3/1	1回(1/30)予定を 中止 。春頃に自主説明会を予定(事業者HP)	(記載あり)
08	新南大隅ウインドファーム	鹿児島県	方法書	3/1	1回(1/29)予定を 中止 。縦覧期間を意見〆切日まで延長。	(記載あり)
09	釜石広域風力発電更新	岩手県	準備書	3/1	非開催 。準備書の抜粋を縦覧場所に設置して代替。	(記載あり)
10	新潟北部沖洋上風力発電	新潟県	方法書	3/1	3回(1/29,30)予定。予定変更の場合もあり	
11	美浜新庄ウインドファーム	福井県	方法書	3/1	非開催 (説明会に関する記載なし)	記載なし
12	中能登ウインドファーム	石川県	方法書	3/1	4回(1/23,24)予定を 中止 。縦覧期間を意見〆切日まで延長	記載なし
13	DREAM Wind 佐賀唐津風力発電	福岡県 佐賀県	方法書	3/1	3回(1/22,24)予定	
14	ウインドファーム八森山	宮城県	方法書	3/1	2回(2/4,5)予定を 中止 。説明会資料を縦覧場所に設置して代替。	記載なし
15	えりも地区風力発電	北海道	方法書	2/26	2回(1/24,27)予定	
16	天竜風力発電	静岡県	方法書	2/26	非開催 (説明会に関する記載なし)	記載なし
17	クリーンエネルギー会津若松風力発電	福島県	方法書	2/26	3回(1/17,24)	
18	石狩市厚田区聚富望来風力発電	北海道	方法書	2/24	予定を 延期 。説明会または代替の方法を実施する場合はHPで告知	
19	能登中風力発電	石川県	方法書	2/22	3回(1/30,31,2/6)予定。「拡大警報に係る対応」の案内で説明会での感染対策を説明	(記載あり)
20	福井大野・池田ウインドファーム	福井県	方法書	2/22	3回(1/30,31)予定	
21	京ヶ森風力発電	宮城県	方法書	2/19	1回(1/16)予定を 中止 。「縦覧は引き続き閲覧いただける」	(記載あり)
22	丸森筆甫風力発電	福島県 宮城県	方法書	2/15	2回(1/23,24)予定を 中止 。代替手段の記載なし	(記載あり)
23	宮城山形北部Ⅱ風力発電	宮城県	方法書	2/8	2回(1/21,22)予定を 中止 。説明会資料を縦覧場所に設置して代替	(記載あり)
24	大関山風力発電事業	熊本県	方法書	2/8	「予定していたが 中止 」。別途説明会を開催する方針を検討。	(記載あり)
25	六角牧場風力発電	宮城県	方法書	2/8	2回(1/16)	
26	肥薩風力発電	熊本県 鹿児島県	方法書	2/8	記載なし	記載なし
27	函南太陽光発電	静岡県	方法書	2/4	2回(12/22,23)	
28	由利本荘洋上風力発電	秋田県	方法書	2/1	延期 。詳細が決まり次第事業者HPにて告知。実施状況の記載はない。	(記載あり)
29	稲子峠ウインドファーム	宮城県 福島県	方法書	1/22	3回(12/12,13,20)	
30	島牧ウインドファーム	北海道	方法書	1/22	3回(12/12,13,14)。うち12/12分は予定会場が閉鎖となり 中止 。	記載なし
31	三瀬矢引風力発電	山形県	方法書	1/20	1回(12/12)	

32	福島北風力発電	福島県 宮城県	方法書	1/15	1回(12/6)。事業者HPには記載なし	(記載あり)
33	青山高原風力発電リプレース	三重県	方法書	1/15	2回(12/8,9)	
34	NW 福島 CC 太陽光発電所	福島県	方法書	1/15	1回(12/14)	
35	六ヶ所村風力発電所リプレース	青森県	方法書	1/15	感染防止のため 非開催 。縦覧会場にて資料配布	
36	北鹿児島(西地区・東地区)風力発電	鹿児島県	準備書	1/14	6回開催予定。事業者HPには記載なし(各市HPに掲載)。Tel	記載なし
37	新阿蘇にしはらウインドファーム	熊本県	方法書	1/13	01と同事業者。HPに記載はないが、4回開催予定。Tel	記載なし
38	北海道小樽余市風力発電所	北海道	方法書	1/8	2回(12/8,9)。感染予防対策の上での来場をよびかけ	
39	度会・南伊勢風力発電所	三重県	方法書	12/25	2回(11/28,29)但し事業者HPには記載なし(01と同事業者)	(記載あり)
40	長岡風力発電	新潟県	方法書	12/21	2回(11/21)。事業者HPには記載なし(03と同事業者) Tel 確認	(記載あり)
41	那賀・海部・安芸風力発電	徳島県 高知県	方法書	12/18	3回(11/17,18,19)。感染予防対策の上での来場をよびかけ	
42	荅北風力発電	熊本県	準備書	12/14	2回(11/14,15)。感染予防対策の上での来場をよびかけ。	
43	たびと中央ウインドファーム	福島県	方法書	12/14	5回(11/13,14,15)。但し事業者HPには記載なし	(記載あり)
44	大分南風力発電	大分県	方法書	12/14	2回(11/19,20)。但し事業者HPには記載なし	(記載あり)
45	西目風力発電事業更新	秋田県	準備書	12/9	2回(11/6,7)。感染予防対策の上での来場よびかけ。定員 100 名	
46	須賀川・玉川風力	福島県	準備書	11/19	3回(10/11,24) 事業者HPには記載なし。Tel 確認	記載なし
47	小田野沢風力発電更新	青森県	準備書	10/7	感染拡大防止のため 中止	2回(11/7,8)開催と記載
48	能代・三種・男鹿沖洋上風力発電	青森県	方法書	9/9	4ヶ所予定を2ヶ所(8/1,2)に 変更 。	変更の記載なし
49	旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理	神奈川県	方法書	9/3	4ヶ所(8/1~4)	
50	かたつむり山発電所設置計画	秋田県	準備書	8/21	2回(同会場にて7/26,27)	
51	西海江島洋上風力発電	長崎県	準備書	8/20	4ヶ所(7/7、7/9)予定が大雨警報発令で 延期 。その後感染対策で 中止	延期の記載あり
52	屋久島空港滑走路延伸	鹿児島県	方法書	8/20	2回(同会場にて7/16,17)開催	
53	北九州響灘洋上ウインドファーム	福岡県	準備書	8/17	2ヶ所(7/13,14)で開催	
54	千葉袖ヶ浦天然ガス発電所建設計画	千葉県	方法書	8/14	同会場2回(7/11,15)開催。	
55	能代山本広域風力発電	秋田県	準備書	8/4	2ヶ所(ともに7/4)開催	
56	野馬追の里風力発電(方法書:八木沢風力発電)	福島県	準備書	7/31	「感染症の拡大防止のため 開催しない 」(開催予定日の記載なし)	記載なし
57	ウインドパーク天竜風力発電	静岡県	方法書	7/30	1ヶ所(6/30)開催	
58	七ヶ宿長老風力発電	宮城県	準備書	7/28	説明会の 記載なし (野馬追の里風力発電事業と同じ事業者)	記載なし
59	ウインドパーク布引北風力発電	三重県	準備書	7/27	3ヶ所(6/27、7/2,4)終了	
60	八竜風力発電所更新計画	秋田県	方法書	7/27	「感染拡大防止のため 開催しない 」(開催予定日の記載なし)	記載なし
61	鱒ヶ沢洋上風力発電	青森県	方法書	7/27	「諸事情により 縦覧中止 。訂正の上改めて縦覧の案内」とあり	記載なし
62	ウインドパーク遠州東部風力発電	静岡県	方法書	7/16	3ヶ所で予定(6/16~18)	
63	瀬戸ウインドヒル建替え	愛媛県	方法書	6/15	緊急事態宣言中のため 中止 (開催予定日の記載なし)	中止の記載

64	新岩屋・新尻労風力発電	青森県	準備書	5/22	4ヶ所(5/15,16,16,17)での開催予定を 中止	中止の記載
65	日之影町風力発電	宮崎県	方法書	5/22	5ヶ所(4/16,17,18,19,26)での開催予定を 中止	中止の記載
66	木屋川水系木屋川ダム再開発	山口県	準備書	4/20	3ヶ所(3/17,18,18)での予定を延期の後、 中止	延期の記載のみ
67	松川地熱発電所設備更新計画	岩手県	方法書	4/20	1ヶ所(3/17)を 延期 し、4/2に開催	延期の記載のみ
68	鹿児島県南九州市知覧町風力発電	鹿児島県	方法書	4/17	1ヶ所(3/22)で開催	
69	霧島市田口・大窪地区メガソーラー	鹿児島県	方法書	4/11	1ヶ所(3/17)で開催	
70	丸森風力発電	宮城県	方法書	4/1	3ヶ所(2/29)を延期の後、 中止	延期の記載のみ
71	いちき串木野市及び薩摩川内市における風力発電	鹿児島県	方法書	3/23	3ヶ所(3/2~4)で開催	
72	田原中山風力発電	愛知県	方法書	3/18	2ヶ所で開催	
73	日置市及び鹿児島市における風力発電	鹿児島県	方法書	3/1	8ヶ所で開催	
74	一般国道 464 号北千葉道路(市川市~船橋市)	千葉県	準備書	3/17	4ヶ所(2/23~3/1)を 中止	中止の記載なし
75	宮城山形北部風力発電	宮城県 山形県	方法書	3/11	7ヶ所で開催	
76	笹峠風力発電	福島県	方法書	3/10	7ヶ所で開催	
78	国見風力発電	福井県	方法書	3/10	6ヶ所で開催	
79	新さらかとまない風力発電	北海道	準備書	3/2	1ヶ所で開催	

注:環境省・環境影響評価情報支援ネットワーク「環境アセスメント事例」(最終閲覧日 2021年1月29日)をもとに筆者作成

表2:説明会中止・非開催の時期

年	月	中止等の事例 NO. (開催予定日)	COVID-19 をめぐる動き
2020	02	74 (2/23~3/1)	政府 2 週間のイベント等の中止要請 (2/26) 7 都府県に緊急事態宣言(4/7)→全国に拡大(4/16) WHO 事務局長「新しい日常」(4/24) 39 県の緊急事態解除(5/14)→全国での解除(5/29) GOTO トラベル開始 (7/22) GOTO トラベルを東京に拡大 (10/1) GOTO トラベル運用見直し (11/21)
		70 (2/28)	
	03	66 (3/17-18)	
	04	65 (4/16-26)	
	05	64 (5/15-17)	
		63 (記載なし、意見〆切 6/15)	
	06	60 (非開催、意見〆切 7/27)	
		58 (非開催、意見〆切 7/28)	
		56 (非開催、意見〆切 7/31)	
	07	51 (延期→中止、意見〆切 8/20)	
	08		
	09		
10			
11	47 (11/7-8)		
12	38 (非開催、意見〆切 1/15) 30 (12/12)		
2021	01	28 (記載なし、意見〆切 2/3)	
		26 (記載なし、意見〆切 2/8)	
		24 (記載なし、意見〆切 2/8)	
		23 (1/21-22)	
		22 (1/23-24)	
		21 (1/16)	
		18 (記載なし、意見〆切 2/24)	
		16 (記載なし、意見〆切 2/26)	
		12 (1/23-24)	
	08 (1/24)		
	07 (1/30)		
	02	14 (2/4-5)	
		11 (記載なし、意見〆切 3/1)	
		09 (記載なし、意見〆切 3/1)	
		05 (2/2-4)	
04 (2/4-8)			
03 (2/5-8)			
03			

※参考資料：【タイ王国】EIA 報告書の作成における公衆参加のガイドライン（概訳）

Suggestions for guidelines for public participation In the process of preparing an EIA report In the epidemic situation of the corona virus infection 2019 (COVID-19)

出典：http://www.onep.go.th/eia/wp-content/uploads/2020/06/NCOVID100663.pdf

タイでの COVID-19 の流行状況により、事業者は EIA 報告書作成のプロセスに公衆の参加を手配できない場合がある。天然資源・環境省は、EIA 報告書作成のプロセスへの公衆参加のガイドラインに関する計画を発表した。

天然資源・環境省は、王国のすべての地域での緊急事態の発表時に、EIA 報告書作成のプロセスに、以下のように効果的な公衆参加について推奨する。

- 1) EIA 報告書作成において、感染リスクを回避し、削減するために権限を持つ担当者を設置すること。先ず、EIA 報告書作成のプロセスへの公衆参加を延期することにより、感染拡大を防止すること。
- 2) やむを得ず EIA 報告書作成のプロセスに公衆参加を組織する必要がある場合、オペレーターおよび EIA 報告書を作成する権限を持つ者は、公衆参加に関する専門知識を持つ人びとや地域の代表者、そして州および地域レベルでの公衆衛生機関に相談しながら、以下のことを検討すること。
 - ①EIA 報告書の公表が、2005 年の緊急管理法および関連法に基づいて発行された命令または要件に矛盾しない限りにおいて、公衆参加を実施する。
 - ②プロジェクトの調査対象区域への立ち入りを禁止する場合の公開情報の提供、利害関係者の分析、適切な日程や時間など意見を聞くための形式に関する協議、形式とチャネルの選択により、各利害関係者との適切なコミュニケーションを保つこと。また、ヒアリングのルールや形式に注意すること。インフォグラフィックや短いビデオクリップ、パンフレット、宣伝看板など、人々が理解しやすい形でのコミュニケーションに努めることで、一般市民や利害関係者が意見を表明するための正確で完全かつ十分な情報を提供すること。
 - ③意見を聞く過程で、各地域の人びとと利害関係者の特性に合わせて、COVID-19 を回避し、リスクを軽減し、蔓延を防ぐ手法またはパターンの選択を検討すること。これは、天然資源・環境省の発表、EIA 報告書作成プロセスへの公衆参加のガイドラインと一致している必要がある。小グループでのディスカッションメール、ファックス、情報ネットワークで意見を述べるなど、一般市民が情報や意見を述べる機会を提供すること。
 - ④VDO コールや VDO 会議などの電子会議の使用を選択した場合は、そのような通信を記録する必要がある。実施結果は EIA 報告書に掲載すること。

以上（概訳：傘木宏夫 2020.08.08、ネイティブチェック：西沢まゆみ氏）